

声明文

第3回 NPO全世代フォーラム

【共催：早稲田大学アジア太平洋研究センター】

平成28年11月19日(土)早稲田大学3号館にて開催された

第3回NPO「全世代」フォーラムの参加者は【日本を解き放つ、3つのトリガー】

の大テーマのもと

1. 日本の原動力「若者」を解き放つ社会とは？
2. 待機児童問題を解消する「病院内保育所」の開放
3. 医師地域偏在の解決へのシナリオ

について議論し、以下の4点について合意した。

【1】第一のセッション：日本の原動力「若者」を解き放つ社会とは？

については、若者をはじめすべての人々の生き方や価値観の多様性を積極的に認め、多彩な個性が活かされる社会や企業のあり方を検討するべく、引き続き情報収集や議論を行うこと。

【2】第二のセッション：待機児童問題を解消する「病院内保育所」の開放

については、全世代が示した大きな方向性について合意が得られ、その実現に向け、本フォーラム終了後、国、自治体、病院・医療団体、事業者、利用者等、各関係者全員の連携を強化すること。クラウドファンディングについても、更なる支援を得るため、SNSなどを活用し関係者一同更なる努力をすること。

【3】第三のセッション：医師地域偏在の解決へのシナリオ

については、全世代私案の理解と実現に向け、関係各方面との連携、発信を更に強めること。

【4】上記【1】【2】【3】いずれも平成29年5月27日(土)に予定されている第4回NPO全世代フォーラムにおいて進捗状況を報告すること。

平成28年11月19日